

## リークテストで不合格！

装置のリークに対処しよう～特定箇所・オープン内部

オープンに入る直前までの確認が済んでいる前提のもと実行してください

- ・ **テストに不合格であればリーク箇所への対応が必要です**

リークテストで不合格の場合は→リーク個所の特定→対処、の順に行います  
オープン内部が原因の場合の特定方法とその対処法になります

**工具やアイテムが必要になります**

アイテム一覧を参考にアイテムをそろえてください

考慮すべき消耗品については別表に記載します

前提：全体のリークテストで carrier (MAS がついている側) がリークしていること  
オープン手前まではリークの無いこと

## リーク特定手順（オープン内部編）

ここでのオープンとは Software で Oven と表記されている、カラム、TCD を収めた恒温槽を指します

Carrier ラインに関しては設定ごとに分かれてますが大きく分けると、

A：カラム + TCD

B：TCD のみ

※カラムが外に出ているという設定があるため上記の二種類になります

※カラムが外に出ている場合は、以下のカラムに関連した確認はスルーしてください



オープン外観（蓋クローズ）



オープン外観（蓋オープン）

まず、リークの可能性としては以下が挙げられます

カラム前後の金具

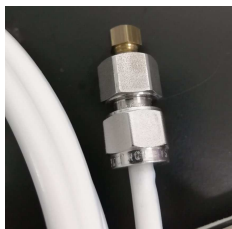
カラム前後の金具の緩み・劣化、など

TCD 前後の金具

TCD 前後の金具の緩み・劣化、など

特定のための作業としては以下、

- 1、カラム前後金具にスヌープ液などを用いリークをチェックします



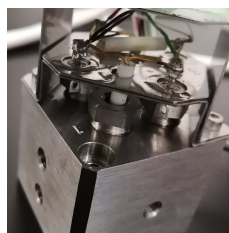
カラム前後金具  
真鍮栓取付状態

リークが確認できた場合は  
[カラム前後金具の対処法] へ

- 2、TCD 前後金具にスヌープ液などを用いリークをチェックします



オープンに設置された TCD 外観  
左右から配管が出ているのが見えます



取り外された TCD 外観

リークが確認できた場合は  
[TCD 前後金具の対処法] へ

3、ここまでの作業で特定・改善ができない場合は JSL 技術を呼んで頂くことを推奨します

### カラム前後リークの対処法

カラム前後は金具での接続になります

概要：単純な構造のステンレス製の金具です

カラム自体はテフロン製とステンレス製があります

対処：スヌープ液でリークを確認後、締め直します

極端な劣化などの場合はカラムごとの新品購入が必要になります

### TCD 前後リークの対処法

TCD 前後は金具（ナット・フェルール）での接続になります

概要：通常のナット・フェルールになります

配管がステンレス製の可能性があります

対処：まずは、締め直しを行いリークを確認します

改善しなかった場合は配管がテフロン製であれば通常手順通り交換可能です

配管がステンレス製であった場合、JSL 技術を呼んで頂くことを推奨します